

登米市教育委員会 10 月定例会議 会議録

会議の名称	令和6年第10回登米市教育委員会 10月定例会議	
開催日時	令和6年10月25日(金)	
	午後 1時30分 開会	
	午後 3時42分 閉会	
開催場所	中田生涯学習センター2階 学習室	
教育長氏名	教育長	小野寺 文晃
出席委員氏名	委員	高橋 正則
	委員	小野寺 範子
	委員	大久保 芳彦
	委員	佐竹 美香
	委員	須藤 勝子
欠席委員		
傍聴者		
事務局職員氏名	教育部長	小林 和仁
	教育部次長兼教育総務課長	阿部 信広
	教育部次長兼学校教育管理監	鹿野 征美
	学校教育課長	猪股 勝徳
	生き生き学校支援室長	林 宏也
	生涯学習課長	守屋 乃扶子
	文化財文化振興課長	菊地 武
	教育支援センター所長	箱石 雄悟
書記	教育総務課 課長補佐	千葉 敬子
議題	報告第17号	教育長の一般事務報告について
	議案第34号	令和6年度登米市育英資金奨学生の決定について
	議案第35号	令和7年度登米市育英資金奨学生の決定について
	議案第36号	令和7年度上杉奨学資金奨学生の決定について
会議結果	報告第17号	報告
	議案第34号	決定
	議案第35号	決定
	議案第36号	決定

() は、発言なし部分

議題・ 発言・ 結果	小野寺教育長	ただ今から、令和6年第10回登米市教育委員会10月定例会議を開会します。開会時間は、午後1時30分とします。
	小野寺教育長	前回の会議録の承認については、事前配布により、内容を確認していただいていることとし、説明を省略させていただきたいと思います。会議録の内容についてご異議ありませんか。 (「なし」の声あり)
	小野寺教育長	ご異議がないものと認め、承認することとします。
	小野寺教育長	会議録署名委員の指名を行います。私から指名してよろしいでしょうか。 (「はい」の声あり)
	小野寺教育長	ご異議がないようですので、1番 高橋委員、2番 小野寺委員にお願いします。
	小野寺教育長	日程第1、報告第17号「教育長の一般事務報告について」を上程します。 「教育長の一般事務報告について」私から報告いたします。 (一般事務報告について、別紙資料に基づき報告)
	小野寺教育長	一般事務報告が終わりました。この件についてご質問はありませんか。
	高橋委員	管内教育長会議において、管理職選考試験結果について話があったようだが、校長会主導で勉強会をやっていたように記憶しているが、今はどうか。
	小野寺教育長	以前はそのような取組みがあったが今はない。
	高橋委員	管理職になりたがらないとの話も聞く。
	小野寺教育長	学校再編の動き、教員の働き方改革の動きもあり、責任が大きくなる管理職を敬遠する傾向はあるようだ。教師は魅力ある仕事なので、志を持って臨んで欲しいと思っている。
	高橋委員	子ども達に志教育をしている教師こそ、志を持って欲しい。 それから、就学指導委員会で書類の内容・不備が多いようだが、その状況で効率の良い話し合いができていますか。
	林活き生き学校支援室長	例年資料の不備があり、審議の妨げになることがある。今年度は、大切な事の記載漏れがないよう、校長会で書類の整備について話し、更に管理職向けにオンデマンド研修を行い改善してきた。
	小野寺教育長	教師側の特別支援の仕組みの理解が不可欠である。社会で子どもを守って行く体制があり、その支援を受けるためには、医師の意見や医療機関の検査が必要であったり、特別支援学校の入学には療育手帳が必要であったりと、担当する側が分かっていないと困ることになる。

議題・ 発言・ 結果		今回難しいケースが多く、特に、幼稚園から小学校に上がる子ども達に多くの時間を費やし議論した。今後は、専門委員会設置等必要に応じて効率化を図って行きたい。
小野寺委員		幼稚園や保育園の支援が必要な子が、何日かこじか園へ行くことがあるそうだが、小・中学校の児童生徒が支援学校に行くことは可能か。療育手帳を持っていないと連携はできないものか。
小野寺教育長		小学校に通学していて、何日間か特別支援学校にことは出来ない。小学校入学前に、入学予定の小学校と迫支援学校に実際に行った上で、結論を出す保護者さんもある。保育園と親御さんの間の合意だけでなく、小学校や特別支援学校との合意形成も図るべきである。
小野寺委員		支援学級と支援学校行き来は出来るか。
小野寺教育長		南方中学校では、支援学校の行事等で相互交流している。在学先の変更等は、地域コーディネーターに相談すると学校の様子を見てアドバイスしている。
佐竹委員		子どもの就学先は、子どもが選択できないので親の判断になる。誰に聞いたら良いか分からないとの声を聞く。お母さん達は横のつながりで情報を得ているようだが、どのような取り組みをされているか。
林活き生き学 校支援室長		就学相談会で相談を受けている。相談を受け、支援学校の見学や臨床心理士との面談等調整して繋いでいる。
小野寺教育長		学校や教育委員会に聞いてもらいたい。誰かに教えてもらわないのではなく、声を挙げて欲しい。
佐竹委員		支援が広がって行けば良い。
小野寺教育長		以前よりは、特別支援に対するハードルは低くなったと感じるが、障害を知られたくない思いや、父母と祖父母でも考えの違いもあり難しい。保健福祉部門との連携が必要な場合もあるので、生まれた時からの様子を知る親御さんから、心配事等を直接相談して欲しい。
須藤委員		特別支援はケース・バイ・ケースで、学校によって違う。在籍していた小学校では、近くの支援学校と定期的に交流をしていた。また別の小学校では、普通学級か支援学校か迷っている母親が、入学前に熱心に小学校に相談していた。学校側も支援学校との交流を始めた。 定期又は一時的な交流は、各学校において子どもの状態を見ながら進めている。対象の子どもだけでなく、周りの子どもも成長する機会となる。
小野寺教育長		ひまわりの会では地域交流をしている。交流をすると、小さい頃からお互い知っているの、久しぶりに会ったねと自然に受け入れられ、子供にとって良い影響を与える。
高橋委員		交流は大切である。支援学校への進路決定につながる。県の巡回相談等を親御さんにも知ってもらえるよう、学校からの案内も必要。
小野寺教育長		地域コーディネーターを活用して支援をどう繋げて行くか。研究していかなければならない。

議題・ 発言・ 結果	小野寺教育長	<p>ほかにご質問ありませんか。</p> <p>(「なし」の声あり)</p>
	小野寺教育長	<p>ご質問がないようですので、報告第 17 号「教育長の一般事務報告について」は、以上といたします。</p>
	小野寺教育長	<p>議案第 34 号及び議案第 36 号の奨学金案件は個人情報に関連します ので、登米市教育委員会会議規則第 8 条第 1 項の規定により、秘密会 とさせていただきます。これにご異議ございませんか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p>
	小野寺教育長	<p>ご異議がないようですので、議案第 34 号から議案第 36 号につつま しては、秘密会といたします。関係する職員以外の退席を求めます。</p> <p>(秘密会)</p> <p>※議案第 34 号「令和 6 年度登米市育英資金奨学生の決定について」 議案第 35 号「令和 6 年度登米市育英会奨学資金奨学生の決定に ついて」 議案第 36 号「令和 6 年度上杉奨学資金奨学生の決定について」 は、原案のとおり決定された。</p> <p>※議案第 34 号から議案第 36 号の議事は、登米市教育委員会会議規 則第 25 条により、会議録に非記載。</p> <p>(休憩 午後 2 時 50 分～午後 2 時 58 分)</p>
	小野寺教育長	<p>会議を再開します。 次に、課長等報告に入ります。課長等報告(1)「学校プールの考え 方について」事務局より説明をお願いします。</p>
	猪股学校教育 課長	<p>(報告内容を別添資料に基づき説明)</p>
	小野寺教育長	<p>事務局の説明が終わりました。ご質問はありませんか。</p>
	高橋委員	<p>考え方は理解した。市民プールや民間プールを使って水泳授業する 際に心配なのは、インストラクターが今後も安定的に確保できるか ということ。民間事業者なので経営状況によっては撤退等も有り得る ことで、専門指導者が確保できなくなって慌てることの良いようにして 欲しい。 また、大規模校で複数クラスが利用する際の調整も難しいと感じる。 共同プールは残した方が良い。</p>
	猪股学校教育 課長	<p>市民プールは指定管理で清建が管理している。民間プールは、スポ ーツアカデミーが運営している。確かに民間の撤退も考えられるが、 民間企業も地域貢献したい思いがあり、来年度の実証実験も前向きに 考えて頂いている。市民プールに通えない地域は、共同利用の計画を 考えている。 状況を見ながら進めていきたい。なお、中学校での水泳授業は、全 国的に座学になってきている。</p>

議題・ 発言・ 結果	須藤委員	<p>小学校と中学校のプールお互いに協力して利用することも可能ではないか。市民プールは市民も利用するので、学校が利用することで市民をしめ出すことのないようにして欲しい。複数クラスの学校や市民プールまで距離のある学校は、自校プールの利用を検討してはどうか。</p> <p>水泳授業は、インストラクターの専門的指導でとの考えのようだが、授業はやはり教員が行うものだと思う。</p>
	猪股学校教育課長	<p>今年、小学生が中学校のプールを利用した際に事故が発生した。慎重に考えたい。なお、東和小の児童が、東和中のプールを利用ようになるが、小学生が安全に利用できるよう深さや吸い込み口等を改修している。</p> <p>市民プールの利用に際しては、民間では、インストラクター3人、監視3人体制多くの目で見守る体制を考えている。民間プールが遠い場合は、自校プールを考えている。</p>
	高橋委員	<p>水泳授業は、今何時間行うものか。</p>
	猪股学校教育課長	<p>現在は 10 コマで、近年の暑さもありほとんどが夏休み前に終了している。</p>
	高橋委員	<p>授業はインストラクターでなくてはならないものか。水泳授業は教師が行うものだと思うし、教師が傍観者とならないようにしないといけない。</p>
	猪股学校教育課長	<p>もちろん先生方と授業計画を立て、インストラクターが水泳授業をサポートようになる。コマ数は、2時間を一区切りとして計画を立てる。</p>
	小野寺教育長	<p>市内全ての学校の水泳授業を切り替えるものではない。民間や市民プールに通える地域から始めるもので、改修のタイミングを見ながら進めていく。</p> <p>水泳授業は、プールで実技を行うとは規定されておらず、座学でも可能。コスト面や専門的指導等の利点と、安全・安心を含め検討している。文部科学省でもそのような流れになっている。県内の都市教育長協議会でも、プールは作らず、民間プールを利用していく考えが大半であった。</p>
	高橋委員	<p>市内で差が出ないように進めて欲しい。</p>
	大久保委員	<p>移動時間 15 分はやってみないと分からないが、民間プールは温水プールなので、一年を通じて調整できるのが良い。</p>
	小野寺教育長	<p>泳げない日が増えている現状、入れないプールの管理負担を考えての今後の方針である。進めながら研究していく。</p>
	小野寺教育長	<p>課長等報告(2)「米山幼稚園の今後について」事務局より説明をお願いします。</p>
	猪股学校教育課長	<p>(報告内容を別添資料に基づき説明)</p>
	小野寺教育長	<p>事務局の説明が終わりました。ご質問はありませんか。</p>

議題・ 発言・ 結果	高橋委員	こども園施設はどこに建設するのか。
	猪股学校教育課長	こども園は、現在のよねやま保育園をこども園化する。
	高橋委員	南方こども園の情報があれば提供願いたい。
	猪股学校教育課長	南方こども園は、民間による整備で、市立南方幼稚園は現行のまま残る。現在来年度の入園希望を募っているが、希望者は少ないようだ。
	高橋委員	よねやまこども園は、公設公営。南方こども園は民設民営ということで良いか。
	猪股学校教育課長	お見込みの通り。
	小野寺委員	米山は再編されるようだが、中田幼稚園も人数が減っているようだ。再編の見通しはあるか。
	猪股学校教育課長	今後検討していく。公立幼稚園は、支援の必要な子ども達を受け入れている。公立に入りたいと言う子どもがいれば受け入れるが、中田地区については未定である。
	小野寺委員	親御さんは戦々恐々としている。
	小野寺教育長	ほかにご質問はありませんか。 （「なし」の声あり）
	小野寺教育長	ご質問がないようですので、課長等報告（２）「米山幼稚園の今後について」は、以上といたします。
	小野寺教育長	以上で報告が全て終了しました。 それでは、次回の教育委員会定例会議の開催日程についてお願いします。
	阿部次長兼教育総務課長	今回は、令和6年11月26日（火）午後1時30分の開催でお願いしたいと思います。会場については、101会議室でお願いします。
	小野寺教育長	令和6年11月26日（火）に行うことにご異議ありませんか。 （「異議なし」の声あり）
小野寺教育長	ご異議がないようですので、次回の定例会議の日程は令和6年11月26日（火）に行うことで決定します。 午後3時42分、閉会を宣言します。 大変ご苦労様でした。	
その他	小野寺教育長 その他 以下の4件について、資料に基づいて事務局等から説明し、内容を確認していただきました。	

- (1) 9月生徒指導状況について
- (2) 元気とめ！！スポーツ大会の開催について
- (3) 第69回宮城県公民館大会・第35回宮城県公民館研究集会の開催について
- (4) 登米市歴史博物館企画展の開催について

散会時間は、午後3時57分とします。

上記記録は正確であることを認め、ここに署名する。

令和6年 月 日

会議録署名委員

委員 印

委員 印

その他の概要

- (1) 9月生徒指導状況について（林生き生き学校支援室長 説明）
- (2) 元気とめ！！スポーツ大会の開催について（守屋生涯学習課長 説明）
- (3) 第69回宮城県公民館大会・第35回宮城県公民館研究集会の開催について（守屋生涯学習課長 説明）
- (4) 登米市歴史博物館企画展の開催について（菊地文化財文化振興課長 説明）